

保護者の皆様

知立市立猿渡小学校

令和5年度 学校評価アンケート（12月実施）の結果について

～ アンケートにご協力をいただき、誠にありがとうございました。～

1 はじめに

本校では、学校教育活動の充実を図り、学校運営改善に生かすことを目的として、毎年学校評価アンケートを実施しております。保護者の皆様へのアンケートに加え、1～6年生の全児童にも学校評価アンケートを実施しました。結果は別紙のとおりです。これを総合的に検討し、学校運営改善に生かすことができるよう精一杯努めてまいります。

2 学校評価アンケートの結果から**(1) 「お子さんは楽しく学校へ通っている」／「学校へ行くのは楽しい」「学級は楽しい」**

保護者の方の「そう思う・おおむねそう思う」の回答は、R3：96%→R4：97%→R5：94%でした。

児童の回答については「学校へ行くのは楽しいですか」に対し、「はい」が R3：78%→R4：83%→R5：77%、「学級は楽しいですか」に対し、「はい」が R3：84%→R4：90%→R5：83%でした。

本年度、新型コロナウイルス感染症が第5類に移行しました。過去3年間のコロナ禍での対応から、人や身近な環境と積極的に関わり直接体験を通して学ぶ活動が増えました。「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指すうえで大変喜ばしいことです。

保護者の方からの評価を単年度で見ると数値としては高いと思いますが、過年度との比較で見ると減少傾向にあります。児童からの評価は、学校全体では前年度比減かつ R3に近い結果でした。学年別にみると、下学年に比べ上学年では「はい」の評価が下がります。児童は、日々の生活の中で「できるようになりたい、分かるようになりたい、友達と仲良く過ごしたい」など頑張っていることがアンケート結果からも分かります。それでも発達段階によって学習や生活様々な場面で様々な不安や悩みを感じているようにも思います。私たち職員はこの結果を真摯に受け止めています。職員も児童理解を通して、学校が安心して学ぶことのできる場所にしようと努めておりますが、個々への対応も含め、十分に行き届いていないところがあったのではないかと考えております。

アンケート結果の考察を通して、学校がさらに楽しくなるように目標と手だてを検討・設定し、実践を通して、今よりももっと児童が楽しく過ごすことができ、保護者の皆様から信頼される魅力的な学校づくりを進めます。そして、学校と家庭とで手を携え、児童の心身の健やかな成長のために何ができるかを一緒に考え、教育活動に反映していきたいと思っております。引き続き教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(2) 学習について**① 「授業」の様子****「お子さんは授業が楽しく分かりやすいと言っている」／「授業はよくわかる」**

保護者の方の「そう思う・おおむねそう思う」の回答は、R3：92%→R4：93%→R5：87%でした。

児童の「はい」は R3：81%→R4：87%→R5：77%でした。この内容に関連する問いについては、「分かるまでがんばって勉強している」は R3：70%→R4：76%→R5：75%、「先生の話や友達の意見をしっかり聞いている」は R3：83%→R4：87%→R5：85%、「自分の考えを発表できている」は R3：58%→R4：68%→R5：63%でした。

②「タブレットでの学習に慣れ、効果的に活用している」／「タブレットは学習の役に立っている」

保護者の方の「そう思う・おおむねそう思う」の回答は、R4：88%→R5：90%、児童では「はい」が R4：91%→R5：92%という結果が出ています。

③ ①、②の結果を踏まえての総合的な考察

文部科学省の GIGA スクール構想による学習者用タブレット端末（以下、タブレット）が導入されて3年が過ぎました。これまでの成果として、タブレットを活用することで、児童が資料から収集した情報や個々の思いや意見の共有が行いやすくなりました。課題としては、「協働的な学び」の充実が挙げられます。共有、比較を通して自分の思いや考え整理して個々の意見としてまとめたものをアウトプットすることで、互いのよさを認め合い高め合う授業を通して、児童が学ぶ喜びを味わい、さらに学ぶ意欲を高めていくことが求められていると思っています。

アンケート結果を真摯に受け止め、授業づくりについてさらに職員研修を重ねることで、対話や本物にふれる経験等による直接的かつ具体的体験とタブレット等の ICT 機器の活用との最適な組み合わせを通して「分かる できる 楽しい」授業を目指します。

(3)「先生は子どもが努力したことを認めてくれている」「先生は一人一人の子どもを大切に指導している」／「先生に、いじめなど困ったことがあれば相談している」

保護者の方の「そう思う・おおむねそう思う」回答は、「先生は子どもが努力したことを認めてくれている」の問いには R3：98%→R4：98%→R5：97%、「先生は一人一人の子どもを大切に指導している」の問いに R3：96%→R4：98%→R5：96%となりました。

児童の回答では、「先生にいじめなど困ったことがあれば相談していますか」の問いに、「はい」が R3：68%→R4：71%→R5：64%、「いいえ」が R3：13%→R4：15%→R5：21%でした。

また、保護者の方の回答で、「いじめのない学校づくり」で「そう思う・おおむねそう思う」が R3：95%→R4：95%→R5：91%となりました。

職員は、保護者の方の「いじめのない学校づくり」での回答が前年比4%減、児童の「困ったことがあれば相談していますか」の回答で、「いいえ」が増加傾向で前年比6%増となった結果を重大なものとして受け止めています。児童に寄り添い、一人一人の思いにさらに心を寄せ、具体的な支援を学校全体で考える必要があると感じています。

今後は学級担任を中心に全職員のチーム体制で、児童一人一人の変化や言動を注意深く見守るとともに情報共有を図り、家庭との連絡を密にして連携を図ることで児童理解を図ってまいります。特に「いじめのない学校づくり」では全職員共通理解のもと、いじめをはじめとした諸課題の未然防止と早期発見、迅速かつ適切な対応にチーム体制で取り組んでまいります。そして、すべての児童が学級や学年、学校を「安心して過ごせる場所」として感じ、必要なときはしっかり相談できる温かい関係づくりを推進してまいります。今後も保護者の皆様と協力し、皆様の声をしっかりと聞きながら児童に寄り添い健全育成に努めてまいります。今後ともお力添えをよろしくお願いいたします。

(4) 全体として

学校評価アンケートを通して本校の教育活動に対する多くの課題をいただきました。保護者の皆様がどのようにお考えなのか、児童の思いや気持ち、状態はどうであるか、どのような考えをもっているか等を知ることによって学校運営改善に向け今後の方策を考える手がかりをいただきました。大変感謝しております。アンケート結果とまとめは知立市教育委員会はじめ関係機関に情報提供し、連携を深めてまいります。

本校では、現状を真摯に受け止め、児童が校訓「まじめに 明るく がんばる」を柱として学校生活を送ることで心身共に健やかに成長できるよう教育活動を充実させてまいります。引き続き本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。